

■小さな国のお留守番■

ほぼ週刊【松村拓也のメールマガジン】第 174 号

こんにちは、松村拓也です。

E-Mail と Facebook で松村拓也の活動についてほぼ毎週お届けしています。

名刺交換した方や、突然思い出した方にもお届けしますので、ご迷惑であればお知らせください。

できれば勤務先でなく、個人のアドレスにお届けしたいので、ご連絡ください。

ご意見、ご質問大歓迎です。

.....

174 目次

1. ブログから：小さな国のお留守番
2. トピックス：そふと電鉄・販売開始！
3. 今後の予定：今週・来週以降
4. アクセスポイント：問い合わせ先
5. このメルマガについて

バックナンバーはこちら

<http://nanoni.co.jp/magazine/>

.....

1. ブログから：小さな国のお留守番

地主の学校を予定通り 8 月中に書き終えた。書き終えたと言っても、最後のページまでひとまず書いたというだけで、読み直すと直したいところだらけだが、それでもメ切を守ってとりあえずやり遂げた。そして、引き続き内容を整理し、判りやすく面白くすることや、出版社を探して売り出すことなどやるべきことはたくさんあるが、もう一つ大切なことを思いついた。それは、これまで取り組んできた起業支援に加えて、本格的に「国づくり支援」を行うこと。たぶんこれこそが僕の目的で、本を作ったのはその手段に過ぎない。だが、このアイデアが生まれたのはこの本を書くプロセスでの出来事であり、本を書くことがこんな形で自分のためになるとは、想像もしていなかった。

起業が新たなビジネスを生み出すことであるように、国づくりとは新たな国を生み出すチャレンジだ。ここで言う「国」とは土地や地域のことだが、「町や村」と呼ばないのは、世界を相手に自由に発想するためだ。世界は多くの国や地域で出来ているが、そこには何の規格も基準も存在せず自由な自己申告制だ。だから町でも村でも、ご近所でも一軒の家でも、国になれない決まりはない。もちろん国として独立するには、周辺諸国の承認が必要なので、頭の固い日本政府を口説けるとは思えないが、別に正式に独立しなくても、やりたいことをやればいい。結局「地主の学校」という本は、国づくりのマニュアルのような内容になってきた。

国づくりの目的は、そこを永続的に良い場所にすること。一般的にビジネスは、永続性を求める必要は無いが、国づくりは土地の魅力を作る取り組みなので、土地とともに永久に続かなければ意味がない。僕の居場所・笑恵館では、建物の無料開放、交流の促進、そして 500 円の入会金で家族になれる会員組織に所属できる。これまで「笑恵館は何ですか」と尋ねられても、僕自身の確に答えられずにいて、「民営の公民館」とか、「本格的な住み開き」などにごまかしてきたが、これから僕は「小さな国づくり」と堂々と答えたい。そしてここから、国づくりの普及活動を始めたい、

国とは土地のこと、だから土地所有者がいればすぐに始めることができる。自分の土地を国にするのであれば、所有者が地主になれば良い。地主とは王のことなので、地主の許しがあれば何でもできる。もしもあなたの土地が小さければ、近所の仲間を誘って連合国や連邦にしてもいい。もしも土地が遠方にあるのなら、近所の人を大臣にして協力してもらえばいい。そして、あなたが所有者でなければ、国を作りた場所の所有者を説得して王になってもらえばいい。所有者は個人でなくても構わないので、むしろ団体や会社が事業を行いながら国を作るのも素晴らしい。ちなみに笑恵館では賃貸アパートなど所有者の収益はすべて国の運営に使っており、オーナーは常駐管理人として働いていて、今やご近所でも有名な働き者の女王だ。

そんな女王が、先週末からピースボートに乗って世界一周の旅に出た。留守中は、事務局の僕と、せたがやブレッドマーケットのO夫婦が中心となって、留守番シフトで対応する。そんなわけで、今日から僕は下記の時間は必ず笑恵館で作業することになった。

月曜日 9時～18時

木曜日 13時～19時

土曜日 9時～18時

木曜日は、笑恵館に関する会議や業務に負われてしまうが、月曜と土曜は比較的時間があるので、皆さんのお越しをお待ちしている。東京・世田谷の一軒家で始まった小さな国づくりプロジェクトを、ぜひ見に来て欲しい。そして、あなたの国づくりプランを聞かせて欲しい。

<http://nanoni.co.jp/20180903/>

.....

2. トピックス：そふと電鉄・販売開始！

僕がサポートしている「そふと電鉄クラフト株式会社」が、いよいよ web サイトをリリースして商品販売を開始しました。

<http://sohurail.com/>

孫と遊ぶうちに、赤ちゃんでも遊べる手作り電車きつとを作り始め、ついに商品化したおじいちゃんだから、会社名は「祖父と」と名付けました。

買ってくれる人、販売手伝ってくれる人、連絡お待ちしております！

以下、サイトから引用です (<http://sohurail.com/concept/>)

小さな子供と遊ぶのが大好きな筆者は、孫と遊ぶために次々といろいろなおもちゃを考案し手作りしていました。その中で、電車のおもちゃが大ウケしたので、何種類もたくさん電車おもちゃを作りました。公園の砂場で孫と遊んでいると、周りの子供が寄ってきます。電車おもちゃを貸してあげて一緒に遊ぶと本当に楽しそうです。このおもちゃは、電車の正面と側面の写真でできた展開図をラミネート加工し、芯材（発泡スチロール）をくるんで立体化します。さらに連結器は試行錯誤を重ねて完成したマジックテープによるユニークなもので、2歳児でも自分でつなげたり切り離したりできます。

このユニークなこの電車おもちゃを多くの子供たちに届けたいと思い、工作キットを通販する会社を作りました。社名は、祖父（そふ）と 孫をつなぐ 電車おもちゃ工作（クラフト）という意味で そふと電鉄クラフト株式会社としました。 電車おもちゃの名前は、ソフレールです。

子供たちが本当に喜ぶおもちゃを、安全に配慮して柔らかい（ソフトな）素材で作っていくというコンセプトで商品開発して参ります。

また、「全国各地の鉄道車両写真が使われていて、きれいに仕上がる電車おもちゃを工作する楽しさ」も提供していきたいと思っています。

そふと電鉄クラフト株式会社 発起人 河上 勇

.....

3. 今後の予定：今週・来週以降

凡例 ○面談歓迎：来て下さればあなたの面談を優先。

◎呼出歓迎：あなたのお誘いを優先、訪問可能。

●同行可能：僕の訪問先にお連れします。

★参加可能：あなたも参加可能なイベント。

.....

(月) 9/03 ○終日笑恵館で面談可

(火) 9/04 ○なのに作業日（青葉台）

(水) 9/05 ○なのに作業日（青葉台）

(木) 9/06 ○午後から笑恵館で面談可

(金) 9/07 ○午前中なのに作業日（青葉台）

(土) 9/08 ○終日笑恵館で面談可

12-18時 ★地主の学校を語る会（笑恵館）

(日) 9/09 ○作業日

■その後のイベント

9/13 ★日本土地資源協会経営会議（笑恵館）

9/13 ★笑恵館クラブ運営会議（笑恵館）

9/14 ★カプラー起業交流会（三茶）

9/15 ★地主の学校を語る会（笑恵館）

9/20 ★なるほどデイ・持ち寄り食事会（笑恵館）

9/16-7 ★御宿グッドネイバーズ（御宿）

9/23 ★名栗の森オーナーシップクラブ例会（飯能）

9/27 ★笑恵館クラブ運営会議（笑恵館）

相談のある人、一杯やりたい人、歓迎です。

松村の予定はこちらで随時公開しています。<http://nanoni.co.jp/schedule>

.....

4. アクセスポイント：問い合わせ先

松村拓也

メール takuya@nanoni.co.jp

携 帯 090-9830-3669 taku8823@ezweb.ne.jp

自 宅 株式会社 なのこ(平社員)

〒226-0016 神奈川県横浜市緑区霧が丘 3-15-1

<http://nanoni.co.jp/>

職 場 一般社団法人 日本土地資源協会(代表理事)

<http://land-resource.org/>

笑恵館 〒157-0073 東京都世田谷区砧 6-27-19

<http://shokeikan.com/>

メール配信をご希望の方はこちら

<http://land-resource.us10.list-manage.com/subscribe...>

フェイスブックグループはこちら

<https://www.facebook.com/groups/atamanonaka/>